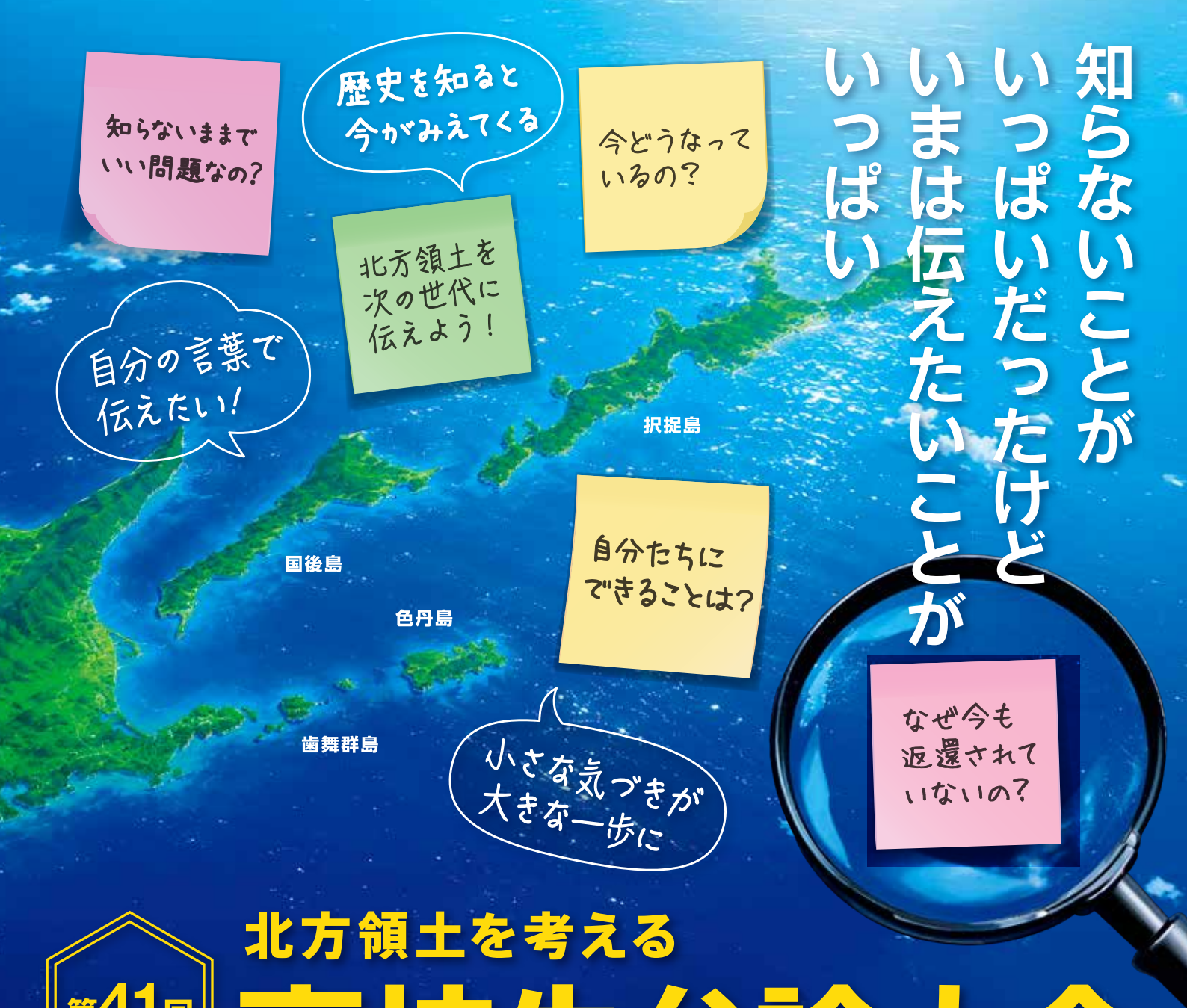

第41回 北方領土を考える 高校生弁論大会

調べて、考えて、伝える。「なぜ？」からはじまる発見を7分の言葉で未来へつなごう。

とき （令和9年）2027年1月16日(土)12:30より

ところ 札幌サンプラザ 2階 金枝の間
札幌市北区北24条西5丁目1-1

出場者募集

応募要項

［応募資格］
北海道内の高校生 ※過去の最優秀賞・優秀賞受賞者を除く

［応募内容］
- テーマ：「北方領土について考える」 ※演題は自由
- 内　容：北方領土の歴史や現状を踏まえ、北方領土に関するさまざまな問題について、高校生としての新鮮で独創的な考えを自らまとめて記述

［応募原稿］
- 原稿条件：一人自作1編／2,000字程度（7分以内で発表できる範囲）
- 原稿形式：A4判（400字詰）／黒色・明瞭（パソコン等での作成を推奨）
- 記名方法：本文の前に「演題・学校名・学年・氏名」を記入／各ページには「学校名・氏名」を記入
- 添付書類：別紙「応募票（学校用・個人用）」
- 提出方法：学校単位または個人で郵送・持参・電子メール

応募期日
2026年（令和8年）11月6日（金） ※当日消印有効

［表彰］
- 入賞（賞状・記念品）：最優秀賞（外務大臣賞）1名、優秀賞（北海道知事賞）1名、優良賞（公益社団法人北方領土復帰期成同盟会長賞）3名

※最優秀・優秀賞の副賞に総理大臣表敬訪問を予定　※出場者・応募者にも記念品を贈呈

［応募先・お問い合わせ］
公益社団法人 北方領土復帰期成同盟 弁論担当 宛
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地 敷島プラザビル3階
TEL：011-205-6500　FAX：011-205-6501　E-mail：hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp

■主催　公益社団法人 北方領土復帰期成同盟
■後援　外務省　内閣府北方対策本部　北海道　北海道教育委員会　札幌市　札幌市教育委員会　北海道高等学校長協会　北海道高等学校文化連盟　独立行政法人北方領土問題対策協会　公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟

北方領土返還要求運動のシンボルの花［千島桜］

詳細は裏面の開催要綱で確認してください

開催要綱

第41回 北方領土を考える 高校生弁論大会

択捉島
国後島
色丹島
歯舞群島

とき （令和9年）2027年1月16日(土)12:30より

ところ 札幌サンプラザ 2階 金枝の間
札幌市北区北24条西5丁目1-1

開催趣旨

我が国固有の領土である択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島の北方四島が、当時のソ連に不法に占拠されてから、80年を超える長い年月が経過しています。

日本政府は、北方四島の帰属の問題を解決して平和条約を締結するとの基本方針の下、ロシア政府と粘り強い外交交渉を積み重ねてきていますが、未だ北方領土問題の解決には至っていません。

元島民の高齢化が進む中、次代を担う若者たちが北方領土問題や返還要求運動に関心を寄せ、理解を深めて、その考えを表明することにより、国民世論のより一層の高揚を図るため、全道の高校生を対象とした弁論大会を開催し、返還運動後継者の育成を推進します。

第40回"北方領土を考える"高校生弁論大会

応募要領

[応募資格]

北海道内の高校生

※過去の本大会において最優秀賞・優秀賞を受賞した生徒を除く

[応募内容]

- テーマ：「北方領土について考える」 ※演題は自由
- 内　容：択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島について、これまでの歴史や現状をふまえ、「北方領土問題」や「北方四島の返還実現に向けて」、「私たちにできる返還運動」などについて、高校生としての新鮮で独創的な考えを自らまとめて記述してください。

[応募原稿]

- 応募原稿は自作とし、一人1編 2,000字程度で、7分以内に発表できる文章としてください。
- 原稿の1ページ目には本文の前に演題・学校名・学年・氏名を記入し、さらに各ページの適宜の場所にも学校名と氏名を記入してください。
- 原稿はA4判（1ページ400字）で作成し、事前審査用としてコピー配付するため、黒色で読みやすく明瞭に記入してください（パソコン等での作成を推奨）。
- 応募の際は、別紙の「応募票（学校用または個人用）」に必要事項を記入し、原稿と一緒に提出してください。提出方法は、学校単位または個人で、郵送・持参・電子メールのいずれかの方法でお願いします。

応募期日

2026年（令和8年）11月6日（金）
※当日消印有効

審査

[事前審査]

応募原稿は、委嘱した事前審査員が書面審査を行い、大会発表者15名程度を選考します。事前審査の結果は、令和8年12月中旬頃に本人および学校長に通知します。

【参考】審査項目　①論旨　②構成　③理解度　④独創的な意見・提言

[大会審査]

事前審査で選考された生徒は7分以内で発表し、委嘱した審査員による審査で入賞者を決定します。

【参考】審査項目　①論旨（理解度、意見・提言などを含む）　②表現力

表彰

- 上位5名を入賞とし、最優秀賞（外務大臣賞）1名、優秀賞（北海道知事賞）1名、優良賞（公益社団法人北方領土復帰期成同盟会長賞）3名を決定します。
- 入賞者には賞状と記念品、弁論大会出場者に記念品、応募者にも別途記念品を贈ります。
- 最優秀賞・優秀賞の受賞者には、副賞として「総理大臣表敬訪問」の実施を予定しています。
- 応募回数の多い学校には、感謝状を贈呈します。
  ①外務大臣感謝状：応募回数が通算20回の学校
  ②会長感謝状：応募回数が通算10回以上の学校（通算10回目、以後5回毎）

その他

- 弁論大会出場者と引率教員の参加費は主催者が負担します。
- 出場者の氏名・学年・学校名・顔写真・弁論内容を、大会記録集や主催団体のホームページ等で公表することについて、あらかじめご承知ください。
- 不明な点等がありましたら下記までお問い合わせください。

応募先 お問い合わせ

公益社団法人 北方領土復帰期成同盟 弁論担当 宛
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3番地 敷島プラザビル3階　TEL：011-205-6500　FAX：011-205-6501　E-mail：hoppou-d1@feel.ocn.ne.jp
（※「d1」の「1」は数字の「1」）

■主催　公益社団法人 北方領土復帰期成同盟
■後援　外務省　内閣府北方対策本部　北海道　北海道教育委員会　札幌市　札幌市教育委員会　北海道高等学校長協会　北海道高等学校文化連盟　独立行政法人北方領土問題対策協会　公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟